

暑い日が続いていますが、子どもたちは色水や石けん、プールなどの水を使った遊びを思い切り楽しんでいます。また、染め紙の折り方や舟作りの材料等を考えながらじっくりと取り組んできました。夏休みには花火や祭り、水遊びなど夏ならではの遊びやお出掛け等親子で楽しい時間をお過ごしください。

令和7年7月18日

総社市立阿曾幼稚園

道徳性・規範意識

☆話し合いを通して友達の思いや気付きを知ります。普段から思いをしっかりと受け止めてもらうことで、友達と楽しく遊ぶために生活のルールを守ったり、思いやりの気持ちをもって行動したりするようになっていきます。

じゃあ一緒にしようよ



ばくもしたい

皆が分かるといいな



1,2,3...

数量や図形などへの関心・感覚

☆栽培や収穫を通して大きさの違いに気付き、たくさんできたことを喜んでいます。周りの人と感じたことや嬉しい気持ちを分かち合おうと、数えたり比べたりしています。また誰でも分かるように文字や絵を使い看板を作っています。このように必要感を感じて数や文字を生活に取り入れています。

社会生活との関わり

ありがとう！

言葉による伝え合い

どういたしまして！

サツマイモの苗を5歳児と一緒に植えた後、3歳児は水やりをしている5歳児の姿を見て、5歳児にお礼の気持ちを伝えています

総社北幼稚園で遊んだよ



色水や水鉄砲、石けん遊びをしました。あじさい組はプールで顔付けや魚拾い、スライダーもしました。同じ遊びでも道具や遊び方が違い、学級活動で楽しかったことを伝え合いました。また会えることを楽しみにする声も出ています！



遊びを通して、いろいろなことを学んでいるよ！

☆先生や友達と身の回りのことに取り組む中で、自分の力でできたうれしさを感じています。自信がつくと、少し苦手なこともやってみようとする力につながります。

自立心



健康な心と体

☆いろいろな水遊びを通して、遊びの面白さや体の使い方など心や体を動かしながらたくさんの発見をしています。



おばけみたい！

幼稚園では、遊びや生活を通して学校教育で育成される「力」の土台となる「気付く力」「考える力」「学びに向かう力」を育てます。その力を分かりやすくしたものが「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」です。

「健康な心と体」「自立心」「協同性」「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活との関わり」「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命尊重」「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」

これらの力は、身近なことに興味をもち、自分から関わる中で、実体験を通して育ちます。失敗や葛藤もありますが、友達と一緒に支え合う中で新たな発見や達成感につながります。

ツマグロヒョウモンが餌を食べているよ！

スイカの実が
できているね

気持ちいいな！

びよーん！

豊かな感性と表現

☆小麦粉粘土を使って遊ぶ中で油粘土とは違う感触に驚き、楽しさを感じています。また、水の心地よさを感じて自然に体が動くなど、動きや言葉で感じたことを表しています。

自然との関わり・生命尊重



サナギからチョウ
になった！

何個あるか
数えよう

野菜の名前を
絵と字でかい
たよ



数量や図形などへの関心・感覚

☆栽培や収穫を通して大きさの違いに気付き、たくさんできたことを喜んでいます。周りの人と感じたことや嬉しい気持ちを分かち合おうと、数えたり比べたりしています。また誰でも分かるように文字や絵を使い看板を作っています。このように必要感を感じて数や文字を生活に取り入れています。

たらいの中も OK！

固くて壊れないシャ
ボン玉が作りたい

二人でしてもできるね

樽の中はどうか？

風が吹いてもシャボン玉ができる場所はないかな

樽で作る？

できた！

協同性

☆5歳児は走ったりいろいろな道具を試したりして様々な方法でシャボン玉を作っていました。しかし、風があると壊れやすいことに気付き、風のないところを探したり、風を遮るものを使って試したりし始めました。その中で、壊れないシャボン玉が作りたくなり、本を見て、ヒミツの液を作り始めます。試しては液の材料の量を調節したり、知っていることを話したりして、実現に向けてみんなで考えながら遊んでいます。

その後、さらに強力なシャボン玉液と一緒に作り、ロープの振り輪で遊びました！

ガムシロップを入れてみたらどう？

たくさんできた！でも壊れるなあ

ばよんってなるよ

試してみる！

カレーライスを作ったよ



4歳児はジャガイモ洗いを5歳児は皮むきから炒めるところまで挑戦しました。3・4歳児が見守る中、5歳児は食べやすい大きさに野菜を切ったり、炒める中で匂いや音を感じたりしました。作る途中でまたやりたい！という声も。会食では待ちきれずひたすら食べる3歳児、皆で食べると苦手な野菜も頑張る4歳児、自分たちでできた満足感を感じ、おかわりをする5歳児。カレー作りを通して様々な姿が見られました。